

# 小松市都市デザイン

*Komatsu Design for the Future*

「未知なる社会」への挑戦、「人とひととのつながり」の持続、  
そして「まちの価値」向上を

小 松 市

(令和2年9月25日改訂予定)

# I. 序章

## 1 目的

「小松市都市デザイン」は、本市における新しい時代にふさわしいまちづくりの方向性を示す指針として定めるものです。

## 2 期間

目標年次は、「令和22年度（西暦2040年度）」とします。

## 3 目標

令和22年度の人口目標を、「人口10万人以上」とします。

### サブ目標

- ・たくましい成長を引っばる「活力人口」を、5万2千人以上（15歳以上65歳未満の人口）
- ・健康長寿の「かがやきシニア率」を、85%以上（75歳以上85歳未満で介護認定を受けていない人の割合）
- ・子宝をみんなで喜び合う「こんにちは小松っ子率」を、2.0以上（合計特殊出生率）
- ・未来を担う20歳以下の人口を、2万人キープ

## II. 本章

### I 都市デザイン

#### 北陸の際立ったまち「国際都市こまつ」

人口減少や超高齢化、グローバル化、世界的な自然災害、持続可能な社会を創るSDGsなど、社会の変化や時代の変化を先取りし、「未知なる社会」への挑戦、「人とひととのつながり」の持続、そして、「まちの価値」向上に取り組みます。

とくに、本市の持続的な成長と市民一人ひとりの満足度・幸福度を追求し、「北陸の際立ったまち『国際都市こまつ』」に向かって、ふるさとを未来につなぎます。

### 2 5つの視点と10の都市像

5つの視点と10の都市像を掲げ、都市デザインの実現に向け取り組みます。

視点1 ひとに まちに 地球にやさしいまちづくり ——— Harmony

- 都市像 ① まちの美観と清潔感を高め 人びとの心を豊かにします  
— 悠久の歴史に育まれた自然・文化と私たちの営みで —
- ② 地球人としての想いと行動が まちと地球の課題に貢献します

うつくしい

✓木場潟や河川等の水郷を活かした親水空間、歴史や自然、食文化が豊かな里山での体験学習や学術研究、創作活動、花・緑・水が美しい景観の形成等、住む人や訪れる人などすべての世代の人びとが、心豊かで笑顔あふれる「うつくしいまち」を創ります。

- ✓ライフスタイルやビジネススタイルを常に進化させ、人にもまちにも清潔な「うつくしいまち」にグレードアップし、あんしんと清潔感を高めます。
- ✓子供歌舞伎に代表される伝統文化、九谷焼等の伝統産業、豊かな農林水産物を育むとともに生活に潤いと安らぎを与える自然環境等、歌舞伎のまち・環境王国・石の文化に代表される受け継がれたふるさとの大切な地域資源を未来へつなげていきます。
- ✓市民や団体、学校等、まち全体での花いっぱい運動、安宅海岸の白砂青松再生活動、まちの美化等の環境保全活動を拡大していきます。
- ✓企業や大学と共同で、ゼロカーボンの社会づくりやリサイクル、廃棄物削減等、自然環境・生活環境・地球環境にやさしい取り組みを進めます。
- ✓環境に加え、地域産業の成長と多様な就労の実現、そして、持続性・多様性のある地域社会の形成に取り組み、相互の効果を高め、SDGsの実現と地球の課題に貢献していきます。
- ✓国内外の企業、大学、教育研究機関、国や他の地方自治体等、多様なパートナーシップを拡大し、まちづくりをレベルアップしていきます。

## 視点 2

## 成長を引っぱる未来志向のまちづくり

## Revolution

都市像 ③ 学びつづける力と人間力が まちを進化させます

④ 北陸の拠点として 新しいまちと文化の創生を  
国際空港と新幹線がけん引します

おもしろい

- ✓国際化が進む小松空港と新幹線小松駅の二つを一体的ターミナルとして特長づけ、空港周辺及び小松駅周辺について、新しい産業や文化が創生される際立ったエリアづくりに取り組みます。
- ✓小松駅周辺は、科学や語学、高等教育、産業人材育成、学習等の「学び」を軸として、サービス産業や文化発信等、新しい魅力と顔づくりを進めます。
- ✓広域との連絡や本市と港湾とを結ぶ道路網の整備など、空路・鉄路・道路による北陸随一のアクセス力をさらに高め、グローバルとローカルをつなぐ北陸の拠点をめざします。
- ✓Society5.0の実現に向け、通信や映像、自動運転等の未来技術を積極導入し、ビジネス、教育、観光等のグローバル交流を拡大させ、国内外から多くの人びとが集う「おもしろいまち」を創ります。
- ✓本市の有するアクセス力や産業力、人材育成力、地域資源などの高いポテンシャルを大いに活かし、広域連携とグローバル化を進め、広域エリアが成長する中核都市をめざします。

### 視点3

## たゆまぬ改革と挑戦のまちづくり

Innovation

### 都市像

⑤ 昔も今もこれからも

未来を拓く創造とサイエンスに富んだものづくりが小松市の象徴です

⑥ 人びとの暮らしと経済を支える地域社会が

小松市の持続と発展をリードします

たくましい

- ✓技術開発や人材育成等によるイノベーションで、産業競争力を高めるとともに、新しい産業と価値を創出し、働く人びと、とくに、女性やシニアの働きやすい環境整備と産業バランスのとれた「たくましいまち」をめざします。
- ✓企業や大学等と連携した農林水産業の高度化と6次産業化を進めます。さらに、木質バイオマス活用など再生可能エネルギー推進により、豊かな自然環境の利活用と保全を両立します。
- ✓情報通信やロボット、人工知能等の技術を活かし、リモートワークやオンライン化、自動化、省人化等を進め、新しいビジネススタイル・消費スタイルへの転換をめざします。
- ✓国内外交流が拡大する中、乗り物に代表されるものづくり技術や進化する伝統産業等、本市の強みを活かした「魅せる産業観光」と食文化により、インバウンド・アウトバウンドを拡大します。
- ✓水害等の自然災害や感染症のリスクに常に備え、河川改修や避難所の機能拡充、公衆衛生、医療体制の充実、地域防災力の強化等、新しい技術の駆使と地域の力でまちの耐性力を高めます。
- ✓行政は、機動的で身近な市役所づくりと新しい手法の積極的な導入等、行財政改革を実行し続け、地域や企業等の成長をリードします。そして、個人や家庭、地域、各種団体、教育機関、企業や行政等のつながりや人とひととのつながりを高め、本市の底力の源である地域社会を持続し、発展させていきます。

### 視点4

## 人びとが輝き躍動するひとづくり

Active

### 都市像

⑦ はつらつとした人びとが世界でふるさとで輝きます

— 意欲的な学習や地域貢献への取り組み —

⑧ 連綿と引き継がれる地域の文化を

ふるさとのあたたかい風が育んでいます

はつらつ

- ✓こども園をはじめとした幼児教育から、義務教育、高等教育、生涯学習まで、柔軟で、かつ一貫した人材育成に取り組みます。また、こども園等と小学校、小中高、高大の連携等を強め、人びとの活躍とまちの活力を創出します。
- ✓地元産業や医療保健、グローバル時代に活躍する人材育成を担う大学教育について、海外との交流拡大等、教育をさらに充実し、地域の活力向上と国際化を進めます。
- ✓教育立国・「学びいっぱい」のまち」に向け、理科・科学、日本及び国際文化、食育、SDGs等、学校や地域で本市独自の特色ある「学び」を展開します。さらに、産業や伝統文化、スポーツ、音楽、芸術等、多様な分野において、学びの環境整備と育成システム、支援体制を充実し、世界や全国の舞台上で躍動する「はつらつとしたひと」を応援します。
- ✓先人の知恵と悠久の歴史に育まれた本市の自然や文化、そして人びとの営みのベースとなる地域を次の時代に引き継ぐため、「まちづくりはひとづくりなり」の精神で取り組みつづけます。

## 視点5

## 幸せでスマートなまちづくり

Renaissance

都市像 ⑨ 家族みんなも世界の人びとも ここちよいくらしを楽しみます

— 予防と共生を合言葉に —

⑩ 環境と調和するスマートなくらし方が日本中から評価されます

こちよ

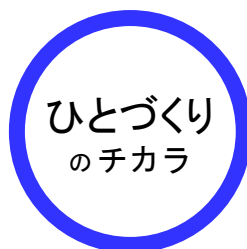
- ✓世界に類を見ない速さで進展する高齢化の中、医療や介護、公衆衛生、災害等の多様な分野で、「予防」を重視した取り組みを広げるとともに、シニアが人生の達人として仕事や趣味で活躍できる「健康長寿」の模範都市をめざします。
- ✓妊娠期からシニアまで切れ目ない包括的な相談・サポート体制を整え、妊娠・出産・子育て支援や健康づくり、食育、予防接種等を充実し、家族みんなが健康で「こちよまち」を創ります。
- ✓防災や減災、防犯等の安全・あんしんはもとより、手話等による多様なコミュニケーションの促進、再犯防止のり・スタート、障害のある方と家族の支援、外国人住民の仕事・教育・生活のサポート等、多様な人びとが共生する「やさしい」まちづくりを進めます。
- ✓未来技術がライフスタイルを大きく変えていきます。高速・大容量通信技術や仮想空間技術等で移動や買い物、趣味活動等のくらしの利便性と快適性を高めつつ、さらに、この未来技術と個人や団体の取り組みが環境負荷軽減にも寄与し、地球にやさしいスマートな市民生活を実現します。
- ✓一人ひとりの想いと行動が、環境や教育、スポーツ、芸術、音楽、地域福祉や地域社会等、様々な分野と場面で、多くの人びとと社会に貢献し、まち全体を支えます。

### 3 2つの原動力と智仁勇の心

2つの原動力と本市の精神的特長である智仁勇の心により、都市デザインの実現力を高めます。

✓本市の強みは、先人から受け継がれた市民力と地域の絆です。すべての個人及び団体が一体となり、オールこまつですばらしいふるさとを共に創り、次世代に引き渡します。

✓まちの未来を創るのは「人とひと」です。たゆまぬ「ひとづくり」は最良のふるさとづくりです。この考えを最重視した学びの取り組みを展開し、まち全体の底力を高めます。

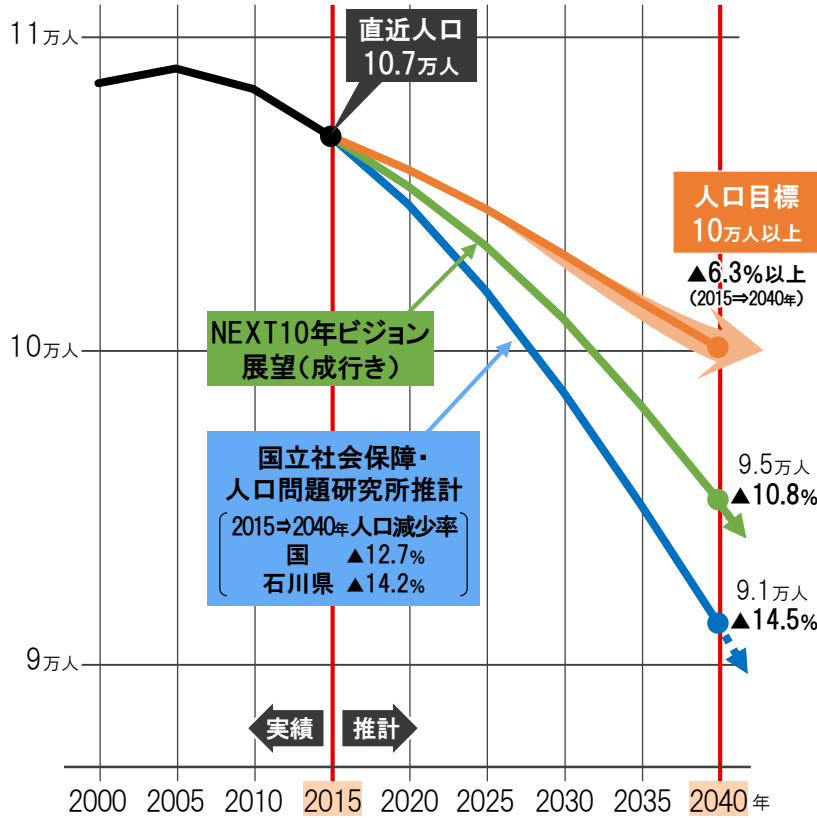


✓古より進取の気性で知識と技量を高め、他を思いやりつつ、勇気を持って困難に立ち向かい、産業を発展させ、ふるすとは豊かになりました。  
まちの未来に向けて、大きな可能性を持つ新技術へのあくなき挑戦と活用に加え、自他の隔てない地球人としての行動で、令和の新しい社会を創ります。

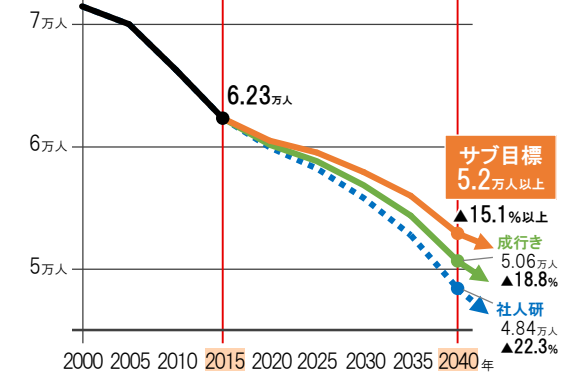
# [参考] 人口関連指標について

※人口は国勢調査を基準とし、外国人等の居住も含みます。  
 ※将来推計は、2020年1月時点において、社人研およびその推計方法を参考に市で独自推計したものです。

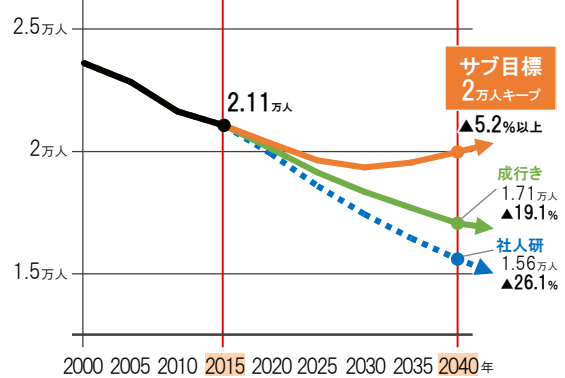
## 総人口



## 活力人口 (15歳以上64歳未満の人口)

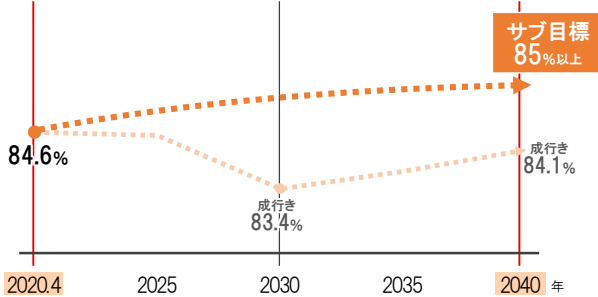


## 20歳以下人口

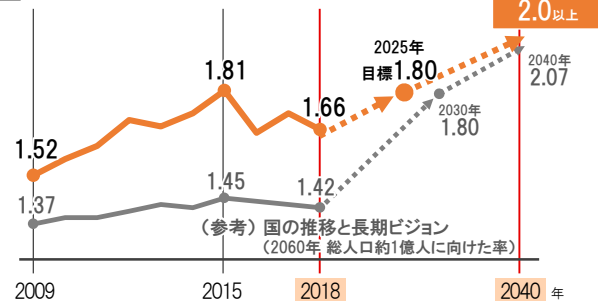


## 自然動態関係

### かがやきシニア率 (75歳以上85歳未満で介護認定を受けていない人の割合)

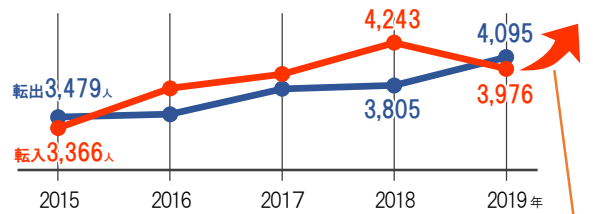


### こんにちは小松っ子率 (合計特殊出生率)



## 社会動態関係

### 転出者数・転入者数 (住民基本台帳による)



さらなる定住拡大をめざして

- じも恋族 UP ... 地元に住み続ける
- ふるさと回帰 UP ... Uターン
- ようこそ小松 UP ... 転入 (I・Jターン)、外国人居住
- 新しい生活スタイル・就労スタイル Change ... 二拠点暮らし(デュアルライフ)、多様な働き方、ワーケーション など

### 住みよさランキング (総合評価)

